

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】令和 3 年 1 月 21 日 (2021.1.21)

【公表番号】特表 2020-500751 (P2020-500751A)
【公表日】令和 2 年 1 月 16 日 (2020.1.16)
【年通号数】公開・登録公報 2020-002
【出願番号】特願 2019-530820 (P2019-530820)
【国際特許分類】

B 3 2 B 5/22 (2006.01)

B 3 2 B 7/06 (2019.01)

B 3 2 B 27/12 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 5/22

B 3 2 B 7/06

B 3 2 B 27/12

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 2 日 (2020.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 2 つ隣接するインフレーションポリマーフィルム層を含むポリマー多層フィルムであって、前記インフレーションポリマーフィルム層の少なくともいくつかは、ストランドのランダムなネットワーク及び連結領域を含み、前記ストランドのランダムなネットワークは、第 1 の光学濃度を有し、前記連結領域は、第 2 の光学濃度を有し、前記第 1 の光学濃度が前記第 2 の光学濃度よりも大きい、ポリマー多層フィルム。

【請求項 2】

少なくとも 1 つの前記インフレーションポリマーフィルム層が、少なくとも 20 % の開放気孔率を有する、請求項 1 に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 3】

少なくとも 1 つの前記インフレーションポリマーフィルム層が、残りのポリマー多層フィルムから分離可能である、請求項 1 又は 2 に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 4】

連続層を更に含み、前記連続層が、前記連続層の第 1 主表面から前記連続層の第 2 主表面まで延びる開口部を含まない、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 5】

前記連続層が感圧接着剤を含まず、少なくとも 1 つの前記インフレーションポリマーフィルム層が、感圧接着剤を含む、請求項 4 に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 6】

前記連続層が第 1 の感圧接着剤を含み、少なくとも 1 つの前記インフレーションポリマーフィルム層が、前記第 1 の感圧接着剤とは異なる第 2 の感圧接着剤を含む、請求項 5 に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 7】

前記連続層が、スキン層である、請求項 6 に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 8】

前記ポリマー多層フィルムの前記第 1 の主表面又は前記第 2 の主表面のうちの少なくとも 1 つは、ストランドのランダムなネットワーク及び連結領域を示す、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 9】

縦方向及び横方向を有し、前記ポリマー多層フィルムが、前記横方向において弾性を有する、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 10】

前記ポリマー多層フィルムの前記第 1 の主表面又は前記第 2 の主表面のいずれかに取り付けられた主表面を有するライナーを更に含む、請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 11】

前記ライナーが、ストランドのランダムなネットワーク及び連結領域を示す主表面を有する、請求項 10 に記載のポリマー多層フィルム。

【請求項 12】

請求項 1 ～ 11 のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルムを含む、グラフィックフィルム物品であって、前記グラフィックフィルム物品が、可視範囲波長又は近赤外範囲波長を有する少なくともいくつかの光を吸収し、前記可視範囲における少なくともいくつかの光を反射し、前記グラフィックフィルム物品から反射された光が、パターン、画像、及び、視覚的なインダイシアから選択されるグラフィックコンテンツを含む、グラフィックフィルム物品。

【請求項 13】

請求項 1 ～ 12 のいずれか一項に記載のポリマー多層フィルムを含む、テープ。